



Concert

おすすめコンサート!!

音楽のある週末 第12回
森 麻季ソプラノ・リサイタル
歌曲を詩の朗読とともに——

第一生命ホールで週末にコンサートを楽しめるシリーズ「音楽のある週末」に、森麻季さんが登場します。生誕150周年のドビュッシーをはじめ、詩の朗読とおおくりするデュパルクの歌曲、その美しい声を活かした「天上の生活」など充実のプログラムを、声楽のリサイタルにも適した室内楽ホールで楽しんでもいただければと思います。

心を解き放って、
そこにある音楽に耳をすまして

——3年前にも第一生命ホールで歌っていただきましたが、森さんの美しい声がホールの響きに溶け合い、すばらしかったことを覚えています。

第一生命ホールは、音楽が心地よく響いて、演奏者にとっても聴き手にとってもとてもよい環境にあると思います。クラシックだからといって、緊張などしないで、心を解き放って、そこにある音楽に耳をすまし、素直に身を任せてみていただければと思います。

——今回のプログラムの意図をお聞かせください。

今年はドビュッシー生誕150周年ということで、ドビュッシーの歌曲に挑戦します。あわせて、デュパルクの歌曲を詩の朗読ととも

に演奏します。数年前から、特に歌曲は、詩の朗読とともに聴いていただいています。詩がとても素敵なので、みなさんにその言葉とともに音楽に触れていただきたいという思いからはじめたのですが、詩の内容がわかると音楽がしみじみと伝わってくると、どこでも好評です。

「天上の生活」を歌うと
心が救われる思いがします

また、「天上の生活」は、マーラーの交響曲第4番の第4楽章で、ソプラノ独唱とオーケストラのために書かれた作品です。もちろんオーケストラとも共演をしていますが、ピアノの山岸茂人さんとも何度も演奏をしてきました。「私たちは天上の喜びを楽しむ。だから俗世間のことはもう知らない。俗世間の騒ぎは天上にはきこえない。すべては最高の柔和な安息の中で生活している」と穏やかに音楽がはじまり、にぎやかなリズムと物悲しい調べが重なり合って…「天使たちの歌声が気持ちをほがらかにさせ、すべてが喜びに目覚める」と安らぎに満ちた響きの中に終わるのですが、この歌を歌う時、不思議といつも、亡くなったかわいい猫たちのことが思い出されるのです。私は大の猫好きで、いつもそばにいて、わたしに喜びと安ら



森 麻季

©Yuji Hori

ぎを与えてくれた大好きな猫たちが、「天上の生活」を歌う時、音楽に誘われて、うれしそうに今もどこかで魂を輝かせている姿がみえてくるようで、心が救われる思いがします。こういうところも、音楽の素敵どころですね。

——お客様へメッセージを。

今回は、私の好きな作品ばかりをプログラムにさせていただきました。決して馴染みのある作品ばかりではありませんが、私自身、楽しみに歌わせていただきますので、みなさまにも、好きな音楽を見つけていただけたら、とてもうれしいです。

[聞き手／文 田中玲子]

10月6日(土) 14:00

音楽のある週末 第12回

森 麻季 ソプラノ・リサイタル

山岸茂人(ピアノ)

ドビュッシー:星の夜／木馬／緑／マンドリン

デュパルク:旅への誘い／悲しき歌／フィディレ

マーラー:交響曲第4番より「天上の生活」

※プログラム全曲決定しました。ホームページをご覧ください。

■S席¥5,000 A席¥4,500 B席¥3,500 ヤング¥1,500

セット券S¥8,000(2013/2/9長谷川陽子チェロ・リサイタルとの)

Profile

森 麻季(もり まき)

人気実力ともに日本を代表するオペラ歌手。東京藝術大学、同大学院修了。文化庁オペラ研修所修了後、ミラノとミュンヘンに留学。ドミンゴ世界オペラコンクールをはじめ、数々の国際コンクールに上位入賞。小澤征爾、アッシュケナージ等著名指揮者や国内外の主要オーケストラと共演多数。ドレスデン国立歌劇場やトリノ王立歌劇場に出演する等、近年の海外での活躍も目覚ましい。最新CD「涙の流れるままに」「4つの最後の歌」(エイベックス・クラシックス)が好評発売中。<http://www.makimori.com/>

NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク／第一生命ホール 主催公演
10月3日(水)よりチケット発売開始(発売初日のみ10:00～受付開始)

ライフサイクルコンサート

**子どものための
クリスマス・オーケストラ・コンサート**

12月24日(月・祝)

①13:00(14:00終演予定)／②15:30(16:30終演予定)

ARCUS(アルクス)

アンダーソン:クリスマス・フェスティヴァル

メンデルスゾーン:交響曲第4番「イタリア」より第1楽章

グルーバー:きよしこの夜 他

◎小学生がステージ上で聴くことができる楽曲あり(要電話申込／各回先着40名様／保護者同伴は不可)

■大人¥1,500(中学生以上) 子ども¥1,000(4歳以上、小学生以下)

※4歳以上入場可能(公演当日の年齢)、チケットはお一人様一枚必要となります。

※託児サービスあり(0歳～3歳／事前申込制／無料／各回先着20名)



昨年の様子

©大塚道治

好評につき今年は2回公演

**630コンサート～充電の60分～
山田武彦 ピアノ・ワールド**

2013年2月6日(水) 18:30(19:30終演予定)

山田武彦(ピアノ) 萱谷亮一(パーカッション)

ベートーヴェン:エリーゼのために

バダジェフスカ:乙女の祈り

ドビュッシー:月の光

ショパン:英雄ポロネーズ

ガーシュウィン:ラプソディー・イン・ブルー

ホルスト:組曲「惑星」

より「ジュピター」

■一般¥2,000

トリトンポイント

カード会員¥1,800



山田武彦



萱谷亮一

星の音楽さんぽ

**第11回
岡田将 ピアノ・リサイタル**

2013年1月31日(木) 11:30(12:30終演予定)

リスト:ラ・カンパネラ

リスト:巡礼の年 第1年「スイス」より

「ジュネーヴの鐘」

ラフマニノフ:前奏曲op.23-5

スクリャービン:幻想曲op.28 他



岡田将

**第12回
林美智子 メゾソプラノ・リサイタル**

2013年3月7日(木) 11:30(12:30終演予定)

河原忠之(ピアノ)

武満徹:小さな空／○と△の歌／死んだ

男の残したものは／翼

プーランク:歌曲集「月並み」より「パリ

への旅」／「ホテル」

ドリーヴ:カディスの娘たち

ビゼー:歌劇「カルメン」より「ハバネラ」

他



林美智子

■一般¥1,500 2公演(第11・12回)セット券¥2,500

※託児サービスあり(0歳～未就学児／公演5日前までの申込制／お子さま1名につき¥2,000)

トリトン・アーツ・ネットワーク2012年通常総会のご報告

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワークの2012年通常総会が、さる6月25日に行われました。総会では第1号議案として2011年度事業報告および収支決算が承認されました。第2号議案として任期満了の理事7名および監事1名の全員が再任されました。また新たに1名の役員の選任が承認され、東京慈恵会医科大学教授、晴海トリトンクリニック所長の阪本要一が就任いたしました。今年度もみなさまのご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



月島駅徒歩2分・勝どき駅徒歩1分のプリスクール・英会話

今年もPajama Week<パジャマウィーク>がやってきます!



(Pajama Weekってなに?)

アメリカのスクールなどでも行われている人気イベントで、当校でも9月に開催。アメリカのパジャマウィークでは、子供達は朝から学校にパジャマで登校し、その日一日パジャマを着て授業に参加します。

パジャマウィークご参加後、

9/30まで入会金が半額

中央区月島1-1-8 CITTA30

5547-1106

プレイグループ 勝どき校

中央区勝どき1-8-1-212

6204-2106

無料体験随時受付中!

月島プリスクール 検索

小学生の英語学習者に好評: 文法フォローアップクラス開講

幼児～大人のための音楽教室



<生徒さん募集中!>

★0歳～のリトミック ★ピアノ ★歌唱

★ヴァイオリン ★フルート

日曜日教室受付中! (ピアノ、歌唱他)

ヤマハ音楽教室 (後援 銀座山野楽器)

・幼児科(4～5歳児)・エレクトーン科

貸スタジオ(9時～21時)要予約

2台ピアノ、個人、管、弦、声楽、ミニコンサート等

ピアノ アート サロン

中央区月島3-32-1 ユニハイツ勝どき1F

TEL 3533-8963

http://www.piano-art-salon.co.jp info@piano-art-salon.co.jp

60のショップ&レストラン 晴海トリトン

物販店 11:00～21:00

飲食店 11:00～23:00 ※一部店舗除く
土・日・祝は各店により異なる



Harumi Triton
晴海トリトン

コンサートの before & after にご利用ください。

http://www.harumi-triton.jp

Tel.03-5144-8100

かわら版はここに置いてあります。

配布にご協力いただける方、置いていただけるお店を大募集!

[中央区] *トリトンスクエア内(飲食店) 炭火焼肉トラジ、セガフレード・ザネッティ、カルメン、信州そば処、そじ坊、エクセルシオールカフェ、la piccola cantina TOKI、インド料理・ボンベイクフェ、翠江堂、和幸、築地食堂源ちゃん、鴻星海鮮酒家、Totto! DEL Mamma、飛賀屋 *トリトンスクエア内(その他) トモズ、バインクルセオ、BOOKS 書原、SNAPS!、ローソン、ファミリーマート、HARERU、VISAGE inti、アロマブルーム、On the Desk、カラダファクトリー晴海店

<http://www.triton-arts.net/>

※出演者や演奏曲目など、ホームページでお知らせしています。

※やむを得ず、演奏曲目・曲順・出演者が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

カルテット・ウィークエンド

カルテット・エクセルシオ～Quartet+ (プラス)～

2013年1月26日(土)14:00

共演:大萩康司(ギター)

ヴォルフ:イタリアン・セレナーデ ト長調

シューマン:弦楽四重奏曲第3番 イ長調op.41-3

ボッケリーニ:ギター五重奏曲第4番 ニ長調G.448

三善晃:ギターと弦楽四重奏のための「黒の星座」

グラナドス:スペイン舞曲集op.37より(ギターと弦楽四重奏版)

■一般¥3,500 シニア¥2,500 ヤング¥1,500



カルテット・エクセルシオ ©Nacko OGLA

大萩康司

エルデーディ弦楽四重奏団

～ブリテン、生誕100年を記念して～

2013年2月16日(土)14:00

オール・ブリテン・プログラム

弦楽四重奏曲第1番 ニ長調op.25

弦楽四重奏曲第3番op.94

弦楽四重奏曲第2番 ハ長調op.36

■一般¥3,500 シニア¥2,500 ヤング¥1,500



エルデーディ弦楽四重奏団

©大塚道治

オライオン弦楽四重奏団×関本昌平

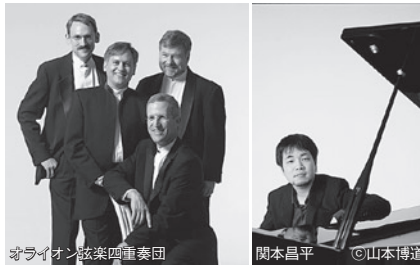
2013年3月9日(土)14:00

ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第16番 ヘ長調op.135

シューマン:ピアノ五重奏曲 変ホ長調 op.44

シューベルト:弦楽四重奏曲第14番 ニ短調D.810「死と乙女」

■一般¥4,000 シニア¥3,000 ヤング¥1,500



オライオン弦楽四重奏団

関本昌平

©山本博道

古典四重奏団

～チャイコフスキー氏からの手紙～

2013年3月17日(日)14:00

オール・チャイコフスキー・プログラム

弦楽四重奏曲第1番 ニ長調op.11

弦楽四重奏曲第2番 ヘ長調op.22

弦楽四重奏曲第3番 変ホ短調op.30

■一般¥3,500 シニア¥2,500 ヤング¥1,500



古典四重奏団 ©藤本史昭

チケットのご予約は

“オンライン予約”が便利です!!

発売初日は、電話がなかなか繋がりにくいとお声をいただきます。インターネットを使用される方は、ぜひトリトン・アーツ・ネットワークのホームページからの“オンライン予約”を利用してはいかがでしょうか? オンライン予約なら、クレジットカードやコンビニでのお支払いも可能ですし、画面上で好きな席をお選びいただくことも可能です(一部公演を除きます)。もちろん、チケットのお引き取り方法は、ご来店と郵送(送付手数料100円をいただいております)からお選びいただけます。ただし、会員登録(無料)が必要ですので、発売日にそなえ、事前にご登録を済ませておけば、すぐにご予約が可能です。

<http://www.triton-arts.net/>

チケット & インフォメーション information

トリトン・アーツ・ネットワーク・チケットデスク

☎03-3532-5702

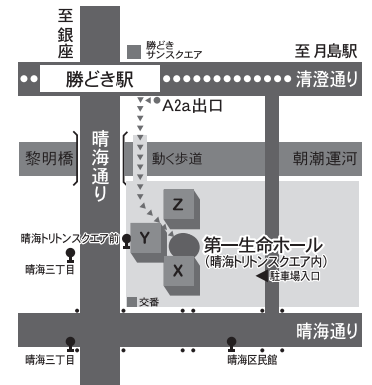
(平日11:00～18:00)

<http://www.triton-arts.net>

*特に記載のないものは第一生命ホールでの公演となります。表示価格は消費税を含みます。シニアは60歳以上。ヤングは小学生以上25歳以下。

第一生命ホールへのアクセス

都営大江戸線勝どき駅A2a出口より徒歩8分



〒104-6005 東京都中央区晴海1-8-10

晴海アイランドトリトンスクエアオフィスタワーX棟5階

TEL 03-3532-5701 FAX 03-3532-5703

■編集・発行 / 特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク

■禁断転載・複写 年10回発行

音楽活動を通じて地域社会に貢献する特定非営利活動法人(NPO法人)です。第一生命ホールを拠点とし、音楽を中心とした芸術活動と周辺地域を中心としたコミュニティ活動を2本の柱として、会員とサポーター(ボランティア)の皆様の支えを受けて行っています。

トリトンスクエアより徒歩3分!
皆様の憩いの空間を演出いたします。

ご宿泊
ゆとりの24m²「かわら版見た」でお一人様1,000円引きの特典もあります。(2013年3月末まで)

客室ディユース
平日、土曜日 11:00～17:00 休日(休前日を除く) 12:00～22:00
詳しくはお問合せください。

ドリンクバー ネブチューン
コーヒー・紅茶・お茶・各種ジュースが300円で飲み放題。
毎日7:00～24:00(休業日あり。詳しくはお問い合わせ下さい)

晴海グランドホテル

〒104-0053 東京都中央区晴海3-8-1
TEL:03-3533-7111 FAX:03-3532-5315
<http://www.maxpart.co.jp/harumi/>

avex ダンススクール体験会

9/4・9/11・9/18・9/25

毎週火曜日17:00～18:00(小学生クラス)

9/6・9/13・9/20・9/27

毎週木曜日16:00～16:45(幼児クラス)

体験料/1,575円

音に合わせてゆっくりとしたカウントからの基本的なリズムを習得させます。

☆☆☆ まずは、お電話でお問い合わせください! ☆☆☆

スポーツクラブNAS勝どき

03-5560-9101



TANサポーター募集中!!

トリトン・アーツ・ネットワーク(TAN)では、公演やコミュニティ活動をお手伝いして下さるサポーター(ボランティア)を随時募集しております。現在約60名の方がご自身の空いた時間を利用して、TANの活動を支援してくださっています。

音楽が好きの方、ボランティアに興味がある方など、お気軽にお問合せください。

NPO TRITON ARTS NETWORK
特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク

TEL:03-3532-5701 <http://www.triton-arts.net>

担当:櫻井・宮崎

コミュニティ活動

News & Reports

ご来場のみなさま、ありがとうございました。
第一生命ホール・オープンハウス～音楽会へ行こう！～

さる7月21日、第一生命ホールをもっとよく知っていただきたいと毎年行っている「オープンハウス」を開催しました。当日は、約140名のサポーター（ボランティアスタッフ）とともに、1,274名のお客様をお迎えいたしました。

あいにくの天気にもかかわらず、ホール入口には開場を待つお客様の長い列。高らかなファンファーレを合図に「オープンハウス2012」の開幕です。リピーターの方でしょうか、まずはお目当ての体験申込みを済ませてから、予約時間までホール客席で生演奏を聴く…という作戦も。ステージでは山本祐ノ介さんが大活躍です。楽しいおしゃべりを交えて、



©大窪道治

他の演奏家の方々と素晴らしい音楽を聴かせてくださいました。

今年のオープンハウスは入場者数1,274名という新記録を達成することができました。うれしい数字ではありますが、その反面、各種体験の受付が早々に終了してしまった等のご意見が、お客様から寄せられたのも事実です。これは次回のオープンハウスの新しい課題でもあります。

最後に、このオープンハウスを支えて下さった約140名のサポーターさんに「あっぱれ!」と「ありがとう!」を。みなさんの力無くしては、オープンハウスは成立しません。来年もよろしくお願いたします! [文/オープンハウス実行委員長 児玉玲子]



©大窪道治

Report

◎サポーターのみなさまから◎

- ・今回は裏方だったのでお客様の顔があまり見えなかったが、今回は受付・案内担当でお客様の様子がわかってよかった。(受付班)
- ・微力ながらお力になれてよかったです。人に教えるってむずかしいですね。(三味線体験班)
- ・子どもの元気な姿・声に触れることで、たくさんのしあわせ感をいただきました。(影アナウンス体験班)
- ・たくさん子どもたちと触れ合えて楽しかったです。夏休みの自由研究に今回のオープンハウスを活用している地元の小学生がいて、オープンハウスが地域の社会学習につながっていることを実感しました。このような活動の文化事業としての意義を感じました。(バックステージツアー班)

晴海トリトンスクエア
グランドロビーコンサート
～七夕コンサート～ 開催しました。

梅雨時の気持ちを明るくする音楽をとお迎えした宮本益光(バリトン)、高田恵子(ピアノ)出演の七夕コンサートは、早くから女性のお客様で席は一杯でした。



言葉を大切にした端正な歌声がロビーに響き、「あわて床屋」ではうさぎの指人形が登場して会場は一気に盛り上がり、男性の立ち見客も増えました。映画音楽、童謡、オペラ等から親しみのある楽しい曲まで、ユーモア溢れるトークも交えての笑顔とリラックスした雰囲気に包まれたランチタイムでした。

七夕飾りのある吹き抜けのロビーに響き渡る「上を向いて歩こう」は、足早の通行人にも一瞬星空をイメージさせたと思います。時間を気にする方々に「帰らないで!」の声掛けはオペラ歌手ならではのステージと、うれしくて拍手でした。アンコール曲の「もしも歌がなかったら」を聴きながら、あらためて音楽に癒され繋がる心を感じました。

[レポート/TANサポーターY.S.]

音楽のある週末
仲道郁代～ショパンの世界II～
お客さまから感想をいただきました!!

さる、5、6月に「仲道郁代～ショパンの世界～」と題した公演を2回にわたり行い、たくさんの方にショパンの世界をご堪能いただきました。お客様より感想をいただきましたので、ご紹介させていただきます。

*

6月23日のピアノと四重奏によるショパンのピアノ協奏曲のコンサートでは、19世紀のバリのサロンにタイムスリップしたかのようなprecious timeを体験することができました。

ショパンのピアノコンチェルトは、私の大好きな曲で、マルタ・アルゲリッチのCDをあきるほど聴いてきましたが、ピアノパートの華麗さに比べると、オーケストラパートの構成が物足りない感をもっていました。仲道さんの解説でショパンがワルシャワからパリに出てきた時にバリのサロンで演奏しやすいように、ピアノと四重奏の作品が先に作られたのではないかというお話で納得しました。

今回のコンサートは、仲道さんの華麗なピアノと四重奏が見事にマッチし、オーケストラで聴くより充実感のある曲に変身していました。管のパートをチェロやヴィオラが奏でているというのも興味のあることでした。

ショパンのあこがれの女性、コンスタンツィヤのために作曲したといわれている第2番の第2楽章はため息が出てくるような甘美な楽章ですが、(アンコールを含めて)1日に2度も聴けたというのは、とても贅沢なことでした。

辻 雅夫



©大窪道治

Report